

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
海外旅行英会話 English for Overseas Travel		1年	後期 1 / 2	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
基礎英会話				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
M. ロバーツ	非常勤講師室	授業中に指示します。	授業中に指示します	
授業の概要				
海外研修、或は個人的の海外旅行するとき、レストラン、ショッピング、ホテルなどのシチュエーションで十分英語でコミュニケーションできるための授業です。				
授業の目標				
①ホテルのフロント係と話すとき、十分コミュニケーションをできるための必要な基礎的英会話を習得できるようにする。 ②店で買い物するとき、十分コミュニケーションをできるための必要な基礎的英会話を習得できるようにする。 ③レストランに食事するとき、十分コミュニケーションをできるための基礎的英会話を習得できるようにする。 ④トラブルがあるとき、問題を解決するための必要な基礎的英会話を習得できるようにする。 ⑤様々な情報を得るための必要な基礎的英会話を習得できるようにする。				
授業の方法				
書くシチュエーションに関連する単語を勉強してから、クラスメートと教員と一緒に練習する。発音とイントネーションについての指導もする。学生の耳が英語になれるように、教員ができるだけ英語で話す。				
学習の成果 (学習成果)				
買い物をするとき、ホテルのフロントとコミュニケーションするとき、レストランで食事するときなど、様々な口語的表現を駆使して、英語で情報やサービスを得ることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	Introduction to the course and level check			
第2回目	At the airport			
第3回目	At the restaurant			
第4回目	Asking for information			
第5回目	Roleplaying test and feedback 1			
第6回目	Going shopping			

第7回目	Asking for directions
第8回目	At a bank, and using money
第9回目	Sightseeing and entertainment
第10回目	Roleplaying test and feedback 2
第11回目	At the hotel
第12回目	Meeting people, telling people about yourself
第13回目	English for trouble situations
第14回目	Roleplaying test and feedback 3
第15回目	General review of the course

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	40%	日本語を使わず、いつもできるだけたくさんのお話を英語で発言する努力する。
レポート		
調査報告書		
小テスト	30%	単語や表現を覚え、その単語を書くことも言うこともできる。
試験	30%	色々な旅行のシチュエーションに教員とロールプレイングするとき、正しく英語を話して、ニーズに対応できる。
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

プリントを配布する。

履修上の留意点・ルール

英語フィールド以外の学生向けの科目です。